

コンタクト先	会員機関名	関西医科大学		
	所在地	枚方市新町2丁目5番1号		
	電話	072-804-2324	FAX	—
	E-mail	sangaku@kmu.ac.jp	ホームページ	https://www.kmu.ac.jp/research/innovationventure/intellectualpropertydept/society/index.html
業務範囲	外部資金獲得 医療ニーズに基づく社会実装 医療ニーズに基づく社会実装 社会共創活動 大学発ベンチャー起業推進			
活動の特徴・アピール点・技術移転事例等	<p>関西医科大学：研究成果を社会へ、未来の医療を共創するイノベーション拠点として</p> <p>関西医科大学は、基礎研究から臨床応用、そして社会実装までを一気通貫で推進するため、令和7年度より「イノベーション・ベンチャー推進室」を中心に産学官連携活動を抜本的に強化しました。私たちの強みである医学・医療分野の知見を最大限に活かし、社会の課題解決と未来の医療創造に貢献してまいります。</p> <p>1. 卓越した研究力と豊富な外部資金獲得実績</p> <p>本学の研究力は、①科学研究費（科研費）採択額が令和7年度に過去最高の5.4億円に達するなど、客観的な指標にも表れています。また、②AMED（日本医療研究開発機構）の大型プロジェクトや③AMED橋渡しプログラムにおいても、代表・分担合わせて年間3億円を超える外部資金を獲得し、最先端の研究を力強く推進しています。これらの成果は、質の高い論文として数多く発表され、本学の研究開発能力の高さを証明しています。</p> <p>2. 社会実装を加速する戦略的アプローチ</p> <p>本学は、研究成果を確実に社会へ届けるための独自の仕組みを構築しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イノベーションセミナーの実施（年15回）：学部1年生から社会実装を学ぶ独自の教育プログラム「イノベーションセミナー」を開講し、臨床・研究・産業界の視点を併せ持つ、未来の医療イノベーターの育成にも力を入れている。既に5年実施している。 ・医療ニーズ発表会の実施による社会実装の加速：医療現場の切実な課題を募り「医療ニーズ発表会」を毎年開催しています。これまで500件以上のニーズを収集し、企業との面談を経て、すでに7件の医療機器等の製品化（上市）を実現している。 ・疾病領域とモダリティの2軸マトリックスを活用した新マッチング手法の実践：本学が持つ優れた研究シーズ（SEEDS）と企業の開発ニーズ（WISH）をマトリックスを活用してより必然的にマッチングさせる「WISH&SEEDS マッチング会」を定期的開催。令和6年度からは首都圏の大学コンソーシアム（MACK）とも連携し、オープンイノベーションのハブとしてその規模を拡大している。 ・クラウドファンディング実践による社会実装加速：膵がんや起立性調節障害などの難治性疾患に対する新たな治療法開発のために、クラウドファンディングを4回実践。多くの皆様からご支援をいただき、目標額を大幅に上回る資金を達成。患者さんや社会の期待に応える努力を続けている。 <p>3. 大学発イノベーション・エコシステムの構築</p> <p>次世代の医療イノベーションを担う大学発ベンチャーの創出にも注力しています。学内に「大学発ベンチャー起業強化研究会」を設置し、起業家精神を持つ人材の育成に取り組むとともに、「関西スタートアップアカデミア・コアリション（KSAC）」等の支援プログラムへも積極的に参画し、研究シーズの事業化を強力に後押ししています。</p> <p>4. 社会実装を念頭においた戦略的知財活動</p> <p>論文投稿や学会発表、展示会などとリンクした戦略的特許出願の実施や、JST権利化支援制度等を活用した戦略的外国出願の実施を行っている。</p> <p>本学は、これからも企業や研究機関、そして社会の皆様との連携を一層深め、世界トップレベルの研究成果をいち早く</p>			